

趣旨

愛知県教育委員会では、平成 19 年 4 月に、教育に関する総合的な行動計画である「あいちの教育に関するアクションプラン」を策定し、着実な推進に努めていますが、このプランの実施状況を把握することで、点検・評価を行います。
これは、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に位置づけられている点検・評価にあたるものです。

めざす
「あいち
の人間像」

「あいちの教育に関するアクションプラン」では、本県教育の基本理念である「自らを高めること」と「社会に役立つこと」を基本的視点とした4つのめざす「あいちの人間像」の実現に向け、人間像ごとに取組の柱を整理して、家庭・地域・学校が手を取り合ってさまざまな施策を実施しています。

I めざす「あいちの人間像」

1 「かけがえのない自他の命を大切にすることのできる人間」を育てるために

主な施策の実施状況

- ◆命を大切にすることを育む教育推進事業 [56 園、43 小中学校]
- ◆人権啓発の推進 [人権ハートフルフェスティバルの開催]
- ◆スクールカウンセラー設置事業 [中 303 校、小 70 校等]
- ◆学校安全ボランティア(スクールガード)の配置 [全小学校区]
- ◆高等学校と養護学校高等部の併設 [本宮校舎の開校準備]

など 22 施策



赤ちゃんとふれあい体験
(命を大切にすることを育む教育推進事業)



スクールガードリーダー
(学校安全ボランティアの配置)

3 「健やかな体をつちかい、豊かな文化を継承し創造することのできる人間」を育てるために

主な施策の実施状況

- ◆総合型地域スポーツクラブ推進事業 [活動中 26・準備中 7 市町]
- ◆からだと心の健康教育推進事業 [教員向け専門講座の実施]
- ◆我が家の元気な朝ごはんキャンペーン [朝食の調理コンテストの開催]
- ◆あいち子ども芸術大学の開催 [53 講座]
- ◆「みんなにすすめたい一冊の本」の作成・配布

など 19 施策



キッズサッカー (総合型地域スポーツクラブ)



朝食の調理コンテスト
(我が家の元気な朝ごはんキャンペーン)

2 「自らの人生をたくましく切り拓き、社会に生かすことのできる人間」を育てるために

主な施策の実施状況

- ◆「その道の達人」派遣事業 [60 校に派遣]
- ◆「愛知版スーパーハイスクール」の指定 [運動、文化部など 15 校]
- ◆「あいち・出会いと体験の道場」推進事業 [約 49,000 人参加]
- ◆特別支援教育コーディネーターの配置 [18 校]
- ◆外国人生徒教育支援員設置事業 [12 校に配置]

など 22 施策



授業風景(落語家)
(「その道の達人」派遣事業)



飲食店での職場体験(あいち・出会いと体験の道場)

4 「次代を展望し、世界に視野を広げ活動することのできる人間」を育てるために

主な施策の実施状況

- ◆英語の授業改善 [外国語指導助手(ALT)の配置]
- ◆県立学校情報化推進整備事業 [電子黒板を全県立学校に整備]
- ◆体験型環境学習講座の実施 [インタープリターと歩く森のツアーの実施]
- ◆モデル科学技術教室 [県内 3 地域で 6 教室開催]
- ◆小中学校における農林水産業教育の支援 [142 校に派遣]

など 21 施策



インタープリターと歩く森のツアー
(体験型環境学習講座)



モデル科学技術教室

II 魅力ある教育環境づくり

「あいちの人間像」に迫る取組を推進するために、その基盤となる教育環境を整備

主な施策の実施状況

- ◆子育てネットワーク一育事業 [累計育成人数 1,207 名]
- ◆少人数教育対応教員の配置 [小学校 2 年生まで拡充]
- ◆県立学校施設の整備 [耐震改修工事の実施]
- ◆地域連携のための総合窓口を県立 3 大学に設置
- ◆教育委員と教育関係者等との意見交換会の実施

など 27 施策



将棋の指導(放課後子ども教室)



ボランティア学生派遣に関する協定
(地域連携のための総合窓口を県立 3 大学に設置)

III 20 年度重点テーマ(モラルの向上)

アクションプランを推進するために、20 年度は「モラルの向上」を重点テーマとし、家庭・地域・学校が一体となった取組を推進

◆キャンペーン活動

名古屋駅前では知事を先頭に街頭キャンペーンを実施
32 の市町村でも同様のキャンペーンを実施

◆あいちフォーラム「子どもと大人のモラルを語るつどい」

小中高校生と保護者、地域の大人たちが参加



キャンペーン活動
知事あいさつ



パネルディスカッション(あいちフォーラム)